

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象
------	----	----	------	-------	----------

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	603 ふれあいフェスタ開催事業	会計	01	一般会計
基本施策	43 伊賀ブランドの価値を高め、売り出す	款	06	農林業費
施策	2 販路拡大、PRの展開	項	01	農業費
		目	03	農業振興費
		細目	101	農業振興経費
		細々目	02	ふれあいフェスタ開催事業
基本計画該当頁	162	担当部課	コード	753500
行革大綱の重点事項番号		名称	青山産業建設課	評価者氏名
				上田 賢博
				連絡先
				52 - 3220 (内線) 直通

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	農家、林家、農林業関係団体、商工業事業所・関係団体 (対象件数)	農林産物をはじめ商工業関係事業所等のPR、製品等の販売の場の提供ができます。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	ふれあいフェスタの開催 11月23日(祝) 青山ハーモニー・フォレスト 農産物朝市、木工品販売はじめ農林産物や作業機器の展示と販売、商工関係事業所のPR、各種体験コーナー、フリーマーケットなど	状況変化等 会場を変更します。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
入場者数	人	目標 実績	目標 実績	6000 2500	3000 3500
出店ブースの数	件	目標 実績	目標 実績	60 62	60 60
実行委員会開催数	回	目標 実績	目標 実績	5 5	5 5
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
入場者数	宣伝・PRがどれだけできたか測れます。	人	目標 実績	目標 実績	6000 2500	3000 3500
出店ブースの数	どれだけ個人・団体がフェスタに関わったかが判り、振興にどれだけ寄与できるかが測れます。	件	目標 実績	目標 実績	60 60	60 60

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地域の産業を他地域にPRする場として、また消費者と生産者が交流することで消費者ニーズを把握することもできるため必要です。
有効性	4	農産物の朝市の開催など、団体が積極的にフェスタに関わるようになり、地域産業の振興策の一つとして有効です。
達成度	2	昨年は会場を変更したことで、目標人数に達しませんでした。
効率性	3	開催経費については、行財政改革に基づき減額しました。引続き開催内容の洗い直しなど、効率的な開催が行えるように努めます。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	現状維持	地域の特性を引き出したイベントとなるよう実行委員会の運営方法や開催内容の検証を行い、住民主体で開催できるように努めます。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	⇔	補助金			(千円) 2,500	補助金			(千円) 2,000	補助金			(千円) 1,750
		工事											
進捗率 (%)		事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)		
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト (A)+(B)		3,940			4,160			3,190			3,190		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	2,500	2,000	1,750	1,750
Aの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
受益者負担				
その他		2,000		
一般財源	2,500	0	1,750	1,750
計	2,500	2,000	1,750	1,750
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	長寿社会づくり事業助成金(100%)		